

令和7年2月28日
(2025年)

保護者の皆さま

吹田市立佐竹台小学校
校長 山田敬司

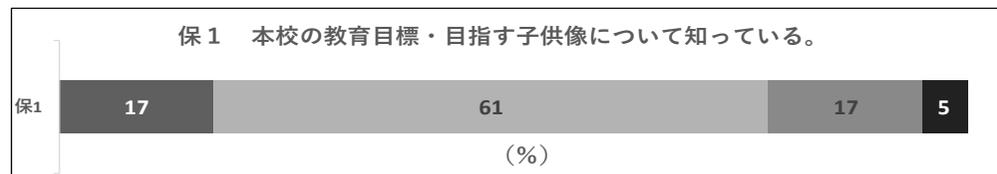
令和6年度「学校教育アンケート」結果報告

余寒の候、皆さまにはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃は本校学校教育にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

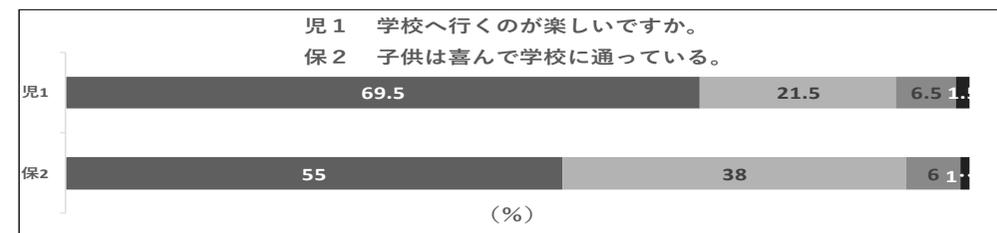
さて、昨年12月に実施いたしました学校教育アンケートに多くの回答をいただき、貴重なご意見を聞かせていただくことができました。ご協力ありがとうございました。いただいたご意見は学校全体で考察を加え、本校の取り組みの成果と課題を検証するとともに、次年度に向けてのさらなる改善のために活用させていただきます。以下に集計・分析結果をお伝えします。

◆アンケート集計結果報告

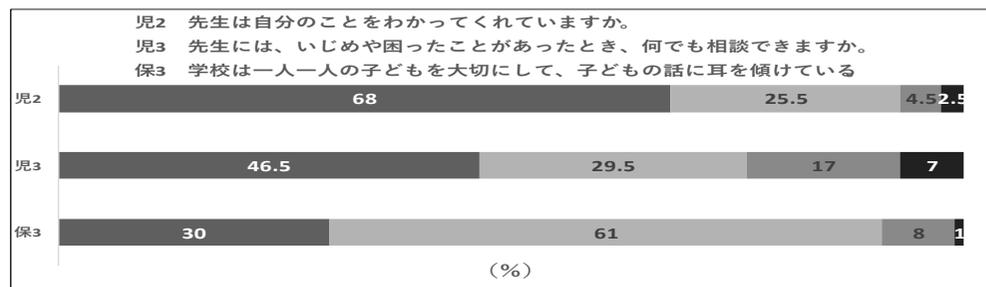
■ そう思う ■ だいたいそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない



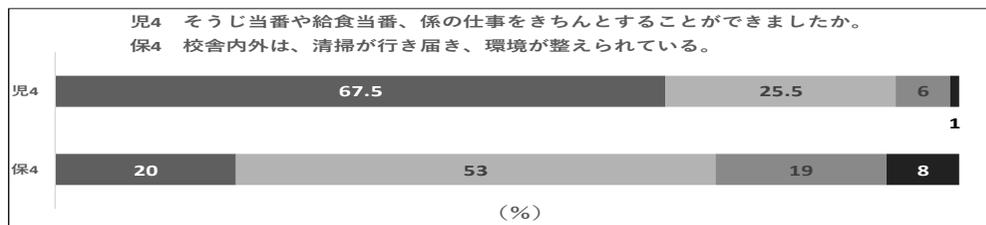
教育目標やめざす子ども像について、約8割の保護者の皆さまの理解を得ました。さらに多くの皆さまにご理解いただけるように、教育活動と教育目標のつながりを学校だより等で示すとともに、今後も実現に向けて、さらなる努力を重ねてまいります。



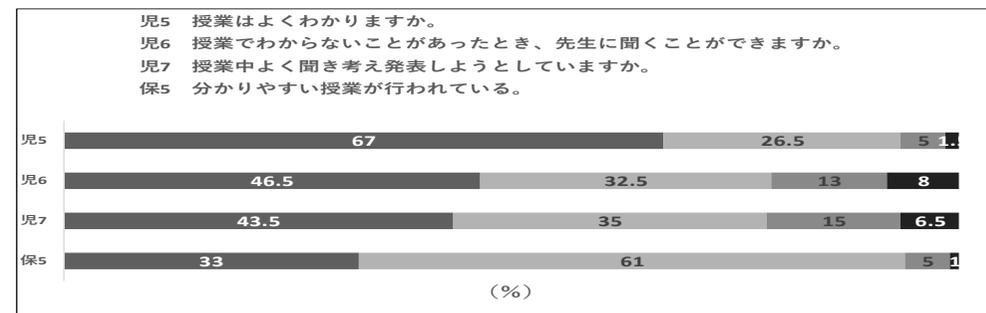
約9割以上の児童が「学校へ行くのが楽しい」と回答し、9割以上の保護者の皆さまから「喜んで通っている」と回答いただきました。学校全体とする行事をはじめとして、学年や学級での取り組みでも児童が主体となる活動を増やして、今後も、「より楽しい」と思える学校を目指していきます。



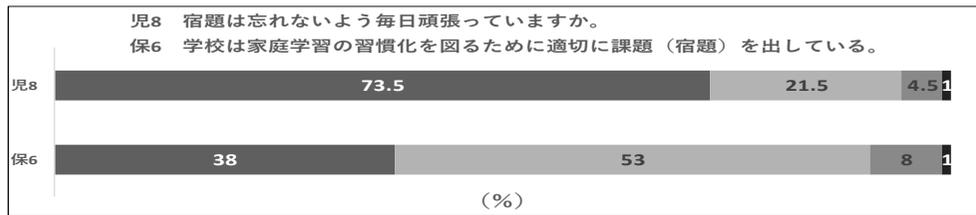
9割以上の児童が「自分のことをわかってきている」と感じており、「相談できる」と回答していました。一方で、相談がしにくいと感じている児童もいるため、生活アンケート後や日々のデイケンのフラッグ(相談希望がある)をあげた児童の聞き取りなども行います。児童一人一人を大切に学級経営を心がけ、学校全体として推進していきます。また保護者と連携をして、誰もが安心できるよう、子どもの心に寄り添う指導を目指していきます。



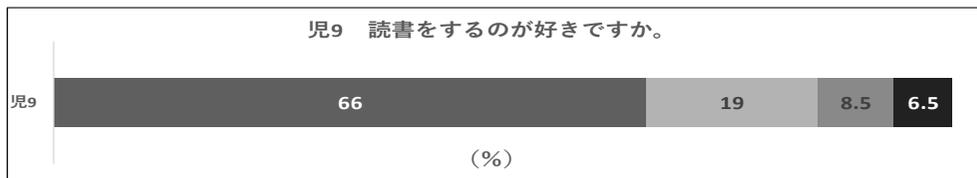
アンケートの記述においても「掃除について」のご意見が寄せられました。「掃除や係の仕事をきちんとしている」と、9割以上の児童が肯定的に回答しています。引き続き教員が掃除の担当場所を見守り、一緒に児童と掃除を行うことで、当番の児童と共に過ごしやすくきれいな学校を目指していきます。今年度はPTA本部から声をかけていただいて掃除にご協力をいただきました。ありがとうございました。今後も、よりよい環境づくりを目指し、清掃道具の整備や清掃方法について改善に努めてまいります。



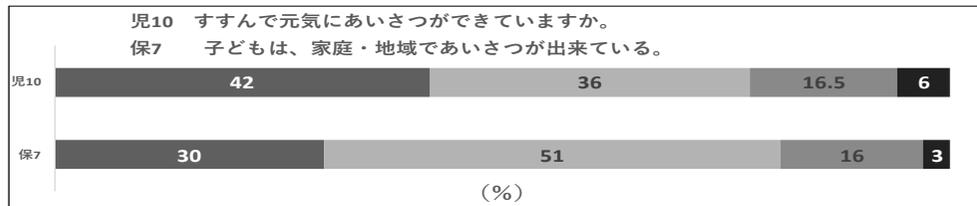
9割以上の児童は「授業はよくわかる」と回答しており、「質問できる」と肯定的な回答をしていました。本校では「子どもが考えたい、伝えたいと思える授業づくり」をテーマに算数科を中心とした授業研究を進めています。今後も児童の興味関心を引きつけ、また児童から考えたい、伝えたいと思えるように問いを生み出す授業作りを進めてまいります。ICTなど視覚的な支援も取り入れて、誰もがわかる授業に心がけます。



宿題に関して9割以上の児童がしなければならないこととして捉え、きちんと取り組もうとすることがわかります。また、9割以上の保護者の皆さまからも、「適切」と回答をいただきました。今後も、児童が理解を深めて学習習慣を身に付けるために、SUNネット端末の課題も含めた家庭学習について検討していきます。また、宿題をして終わりではなく、誤答を直すなど、「わからないまま」で終わらないように指導していきます。

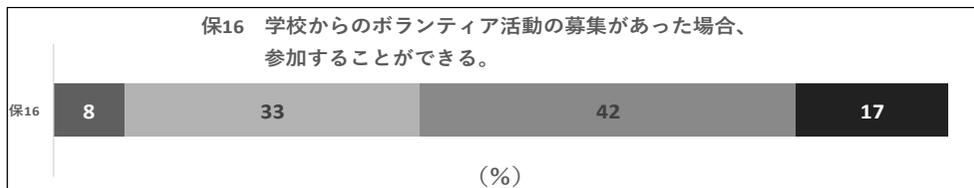


昨年同様、「読書をするのが好き」と答えた児童が9割近い数値を示し、読書をする習慣が身につくように感じられます。今後も電子版の市内図書館利用や、保護者ボランティアによる読み聞かせなど、本に触れる機会を増やしてまいります。



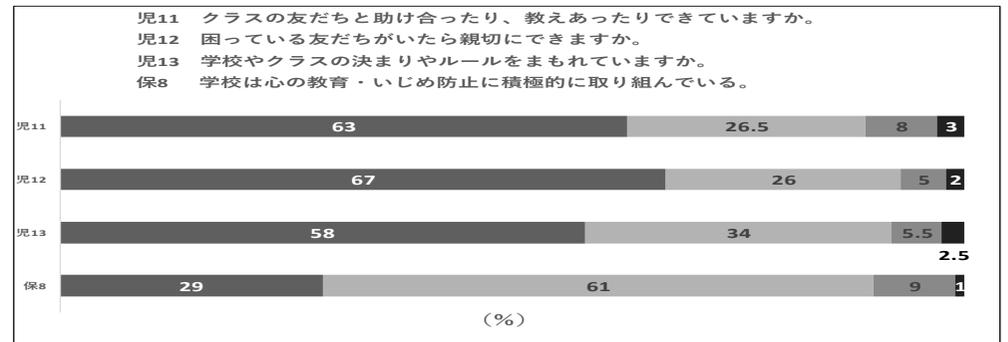
登下校時のあいさつに関して、8割近くの児童が元気よくあいさつできています。

毎朝の児童会の児童によるあいさつ運動で、上手にあいさつをしている児童を放送で紹介しています。また高野台中学校の生徒が小学校に来て、小中合同であいさつ運動も行いました。児童集会では正しいあいさつの仕方を示し、「あいさつ名人」になれるよう指導をしています。

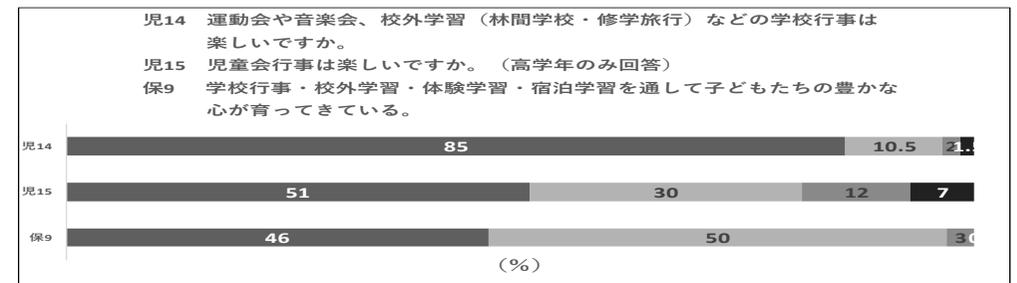


4割近くの保護者がボランティアにご協力いただける結果となりました。昨年度同様に、PTA 本部から PTA 行事や学校行事へのボランティアを募り、たくさんのご協力をいただきました。また昨年度に引き続き季節感あふれる植木の装飾や水やり、手入れなどを行った園

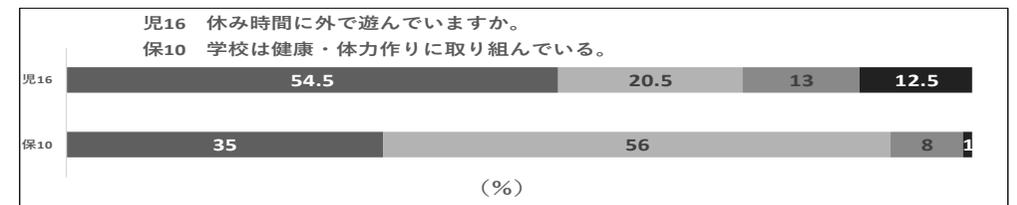
芸ボランティアや本の選書や読み聞かせの練習などをしていただいた読書ボランティアにも活動をしていただきました。ありがとうございました。



9割以上の児童が「友だちと助け合ったり、困っている友だちに対して親切にしたりできる」と回答しています。心の教育・いじめ防止については、いじめ予防授業を全学年で取り組んでいます。保護者の皆さまからは9割、肯定的な回答をいただいています。日々の友だちとの関わりを大事にして信頼関係を築き、学校が安心して学びあえる場となるよう、引き続き心の教育にも取り組んでいきます。また、いじめに対しては、未然防止、早期発見、早期対応により一層の努力を行ってまいります。

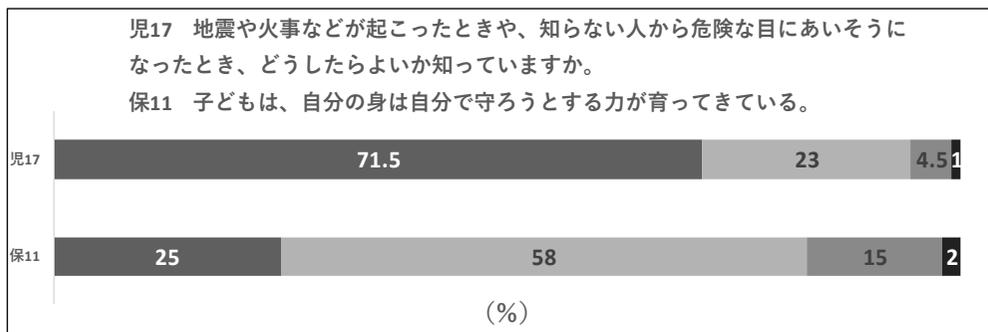


児童からも保護者の皆さまからも9割以上の肯定的な回答をいただいています。また、児童会行事、「遊ぼう会」「きょうだい学年交流」なども昨年度に引き続き行いました。児童主体の行事は意義あるものといえます。今後も、児童とともに主体的に活動できるよう児童会行事を考えていきます。

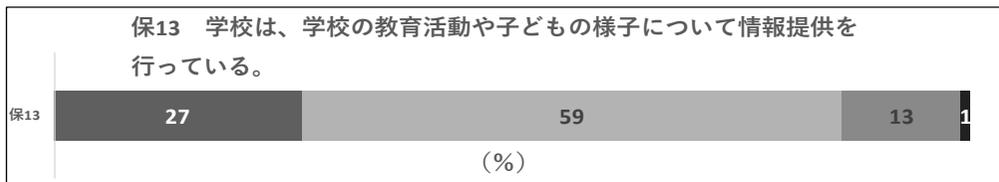
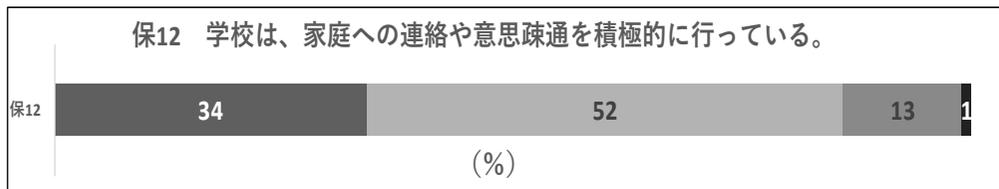


9割以上の保護者の方から肯定的な回答をいただきました。児童は肯定的な回答が7割でした。アンケート後も体を動かすきっかけとして児童会の「おおなわ大会」「わくわくタイム」や「マラソン記録会」「マラソン参観」などの学校行事を実施しました。

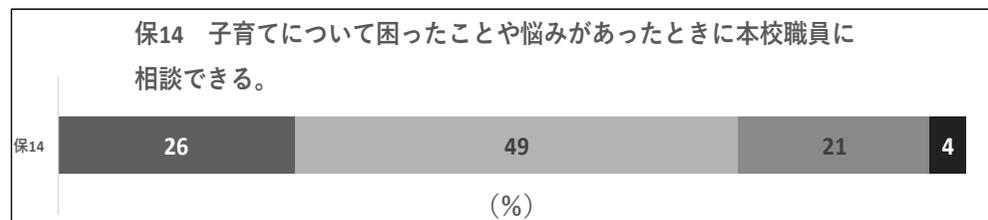
次年度も、健康や体力づくりに関わる運動に取り組めるよう計画・実施してまいります。



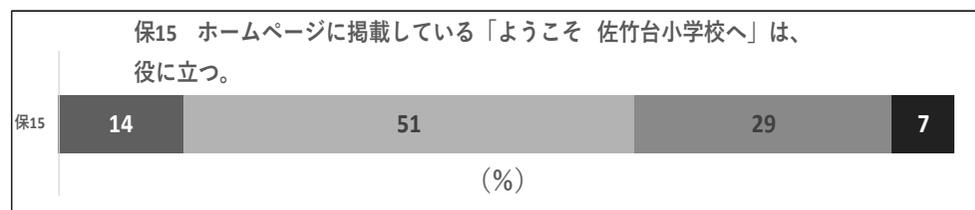
8割以上の保護者の方から肯定的な回答をいただきました。今年度も昨年度に引き続き、集団下校や引き渡し訓練等の避難訓練も実施し、どのように身を守るのかについて考えることができました。さらに児童の安全を守るよう努めてまいります。今後もマニュアルなどの見直しを継続し、いざというときには「自分の身を自分で守れる力」を育てていきます。



8割以上の保護者の皆さまから「意思疎通を積極的に行っている」と回答をいただいています。さらに保護者の皆さまのご意見に積極的に耳を傾け、信頼関係を築きながら、互いに連携して児童の指導育成をしております。またメール等も活用し、必要な情報をより早く、より正確に、皆さまの元に届けられるよう、工夫、改善を行っております。



8割近くの保護者の皆さまから肯定的な評価をいただいております。より気軽にご相談いただけるよう、連絡を密にしていきます。また、ご相談内容によっては、担任一人で対応するのではなく、学年や学校全体で共有し組織として対応してまいります。



「ようこそ 佐竹台小学校へ」は、学校生活についての資料として作成しています。佐竹台小学校のホームページからご覧いただけますので、今後ご活用ください。

《記述によるご意見・ご質問に対して》

◆ 音楽会の動画撮影について

お子さまの大切な瞬間を映像で残したいというお気持ちは十分に理解しております。

しかしながら、学校にはさまざまな事情を抱えるご家庭のお子さまも存在しており、特にプライバシーや安全が守られるべき状況にある児童もおります。

全児童の安全とプライバシーを最優先に考え、音楽会の映像販売や保護者による撮影の許可は難しい状況です。

◆ 音楽会の午前中開催について

下のお子さまのお迎えなどで午前中の開催をしてほしいという意見を伺っております。

昨年度までは2日間の開催を行っていましたが、児童の集中力やモチベーションのコントロールなどからみて今年度は1日で午前中は児童同士の音楽会、午後から保護者の音楽参観を行いました。子どもたちは午後からはお家の方が来られると気持ちを切りかえ、張り切って演奏をすることが出来ました。後ろの方では見られない、先生の指揮で我が子が見られないなどのご意見もいただきましたが、主役は子どもたちです。子どもたちの集中力や演奏することに全力でやる気を出させる指導者の指導を最優先に考えています。

◆ 臨海学習を廃止にしてほしいの意見について

臨海学習は泳力を伸ばすだけでなく、子どもたちにとって貴重な学びの場でもあります。泳ぎ切るために努力をする過程の達成感や友達と協力しあいながら過ごす時間を通じて、仲間との絆や自己成長を深めることが出来ます。また全教職員が一丸となってサポートし、安全管理を徹底することで安心してご参加いただける環境を整えています。臨海学習は、学校生活の中で得られる大きな体験の一つであり、教育的価値が高いと考えております。保護者の皆さまには、是非その意義をご理解いただければ幸いです。

◆ 1年生着替えを男女別々の部屋に分けて着替えをさせてほしいについて

1年生の着替えは、お子さまの成長や環境を考慮し、普段過ごしている教室で行うことが適切であると判断しております。成長過程で着替えの練習や服の管理を身につけることが重要な時期です。同じ教室で着替えを行うことで、教師が安全に見守りやすい環境を確保することができます。また今後、男女別にすることの環境整備には前向きに考えてまいります。もちろん、個別の配慮が必要な場合は、可能な範囲で柔軟に対応します。

保護者の皆さまのご意見やご質問は、非常に貴重なものであり、全てを大切に受け止めております。今後も、学校と保護者の皆さまとのコミュニケーションを大切にし、より良い学校環境を築いていくための努力を続けてまいります。

学校教育アンケートは毎年12月に行われ、保護者の皆さまへお手紙として回答が配付されるのは3学期となります。

皆さまのご意見をいただいても、年度内に反映させるには、なかなか難しい時期にあります。

ご意見はいつでも聞けるようにし、改善すべきことは即座に対応を考えていきたいと思っておりますので、来年度からは保護者アンケートの自由記述は設定いたしません。

何かご質問やご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。